



# うさぎぐみだより



2023.3.1 No.11

厳しい寒さも日に日に和らいでいき、少しずつ春の陽気を感じられるようになりました。

4月当初は不安で涙が出ることもありましたが、この一年間で心も体もぐ〜んと成長し、すっかり園生活に慣れていきいきと生活しています。うさぎ組での生活もあと1か月。子どもたちと1日1日を楽しく元気に過ごしていきたいと思います。



## 鬼は外！福は内！



2月3日の節分にちなみ、丸めた新聞紙を豆に見立てて投げ、豆まき気分を味わいました。節分当日は、製作遊びで作ったお面とパンツを自分で被ったり、履いたりし、可愛い鬼に変身しました。「おには〜そと〜！」「ふくは〜うちい！」と元気な掛け声とともに、豆に見立てた新聞紙を投げていました。みんなが大好きな「鬼のパンツ」の歌に合わせてダンスも楽しみ、季節の行事を十分に味わいました。

## 粘土でなに作ろう？

指先が器用になってきたうさぎ組の子どもたち、最近粘土で遊ぶことが増え、粘土ならではの感触を楽しんでいます。保育者に「つくって〜」と言ってリクエストすることもあります。自分で丸めた粘土を重ねて、「みてみて〜、雪だるま」と言ったり、細長く伸ばして「へびだぞ〜」と言ったりし、作った粘土で見立て遊びを楽しんでいます。粘土へらを使うと粘土を細かく切ることができ、夢中になって遊び続ける子どもたちです♪



## 3月のうさぎぐみ

- ・天候が良い日は戸外に出掛け、春の自然に触れて、散歩や探索活動を楽しみたいと思います。
- ・進級に向けて、こぐまぐみでも遊び、4月を楽しみに迎えられるようにしていきたいと思います。



## 3月の行事予定

- 2日(木) 身体測定
- 13日(月) 避難訓練
- 25日(土) 新年度準備

